

解説

MRI は過去の医師国家試験から借用した。脳出血に対する外科手術は有効なエビデンスがなく、近年あまり行われませんが、直径が3cm以上の小脳出血で脳幹を圧迫し、水頭症による脳室拡大がある場合には緊急に開頭血腫除去術を行う。a 脳室ドレナージは上行性脳ヘルニアを誘発する恐れがある。b 穿頭洗浄術は慢性硬膜下血腫の治療法である。c 定位的血腫除去術はテント上の病変が対象となる。e 脳室内に血腫が穿破していないので脳内視鏡術の適応はない。

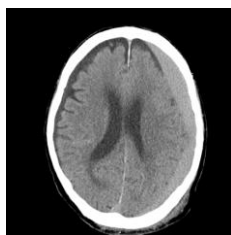
正解 d

復習問題

60歳の男性。最近、頭痛と気分不良を訴え、昨日から右側に筋力が低下してきたために家族に伴われて来院した。5年前から降圧薬を内服している。右片麻痺がある。頭部単純CTを次に示す。

治療法として考えられるのはどれか。

- a 脳室ドレナージ術 b 穿頭血腫除去術 c 定位的血腫除去術
d 開頭血腫除去術 e 脳内視鏡術



解説：MRI は過去の医師国家試験から借用した。慢性硬膜下血腫は穿頭血腫除去術が基本の治療である。

正解 b